

中落合1丁目地区まちづくりニュース 第6号

平成21年(2009年)3月

編集・発行:中落合1丁目地区まちづくり協議会

あなたは中井駅周辺を どんな場所にしたいですか？

～中井駅周辺まちづくりに関する要望書(案)にご意見を～

■新宿区に対する要望書(案)をまとめました

まちづくり協議会では、平成20年3月に「中落合一丁目地区まちづくりガイドライン」として、建築等のルールを定めました。現在は、道路交通や防災・防犯対策等を含め、地区全体の総合的な街づくりの目標と方針を「まちづくり構想」として検討中です。

その中で、特に緊急の課題として、山手通りの拡幅整備事業に伴う中井駅周辺の整備のあり方について、住民としての考えをまとめ新宿区に提案することが必要となりました。そこで、昨年来、協議会が中心となって商工会や町会とも話し合いを進め、このたび、山手通りの高架下の空間利用のあり方を主な内容とする「中井駅周辺まちづくりに関する要望書(案)」をまとめました。

■要望書(案)にご意見をお寄せください

要望書は、地区の皆さんの意見を広く求め必要な修正等を行った後、新宿区に提出する予定です。

当協議会は、新宿区に対し、要望書の内容を踏まえ、西武鉄道、山手通りの事業を担当する東京都と調整をし、高架下空間等の整備を実現していくことを求めています。

皆さんの積極的ご意見をお待ちします。

ご意見は、協議会事務局(このニュース4面参照)まで、FAX、メールなどでお寄せください(平成21年4月10日(金)〆切)。



写真：現在の山手通り高架部分



③駐輪場は機械式にするなどコンパクトにして、防災上活用できる空間を生み出す。

- ・駐輪場は、地下に設置する機械式駐輪場などとし、駐輪場の面積を小さくする工夫を講じていただきたい。

④駅周辺に人々が集まれる施設、地域のコアとして安全・防災のために利用できる施設をつくる。

- ・駐輪場の工夫、河川に橋をかけることで生み出した空間を活用して人々が集まれる場所・みんなが喜ぶ施設(安全のための施設なども含む)をつくっていただきたい。

(施設のイメージ)：情報発信、集会施設(カルチャー施設など)、宅配拠点など

- ・大災害の際には救助活動の拠点として使える広場やライフライン復旧までの設備を整備し、地域住民にとどまらず通勤・通学難民にも対応できるようにしていただきたい。

(施設のイメージ)：仮設トイレ、浄水・発電装置、貯水槽(飲み水も含む)、消火ポンプなど

写真：駅北側スペース



写真：駅南側スペース



会にご参加ください

して毎月5日(休日の場合は変更されます)の午後
サービスセンター地下会議室で開催されていま
す。地区に関係する方ならどなたでも入会・参加できます。連絡、お問い合わせは
下記までお寄せ下さい。

連絡・問い合わせ先：中落合1丁目地区まちづくり協議会事務局

新宿区都市計画部「景観と地区計画課」(担当:志原、安藤、千葉)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 TEL03-5273-3833(直通) FAX03-3209-9227

e-mail: chikukeikaku@city.shiniuku.tokvo.jp